

資料2 事務事業評価(自己評価)結果

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図					今後の課題		改善の方向性		事業実施の方向性
05013	さぬき市行政に関わる全ての職員	職員の定員の適正化及び管理を行う。									重点的に継続する
事業名											
人事管理事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
	職員削減に伴う人件費(病院以外)	千円	-209,100	-186,965	総コスト	45,422	44,191				
	職員数(削減数)	人	71	72	直接事業費	9,570	7,971				
新規採用者数	人	7	6	人件費	35,852	36,220					
所管課	退職者数	人	28	41	特定財源	0	0				
秘書広報課	定員適正化計画目標の達成率	%			一般財源	45,422	44,191				
	数値化できない成果										
05014	職員	すぐれた能力を持つ人材を育成し、個々の個性を伸ばすことにより「自立する都市」の実現を図るため、各研修機関での研修に積極的に参加させ、職員の資質向上を図る。									継続する
事業名											
職員研修事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
	研修受講者数(一般研修)	人	65	67	総コスト	5,787	3,978				
	研修受講者数(特別研修)	人	60	64	直接事業費	1,702	884				
研修受講者数(アカデミー)	人	7	5	人件費	4,085	3,094					
所管課	研修実施回数(独自)	回	4	4	特定財源	700	213				
秘書広報課	研修受講者数(自治大学校)	人	1	1	一般財源	5,087	3,765				
	数値化できない成果										
05017	市民・職員	不具合なく庁舎の機能を維持する。土地・建物・備品を適正な状態に維持する。									継続する
事業名											
財産管理事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
	本庁舎に関わるトラブルの発生件数	件	3	3	総コスト	78,031	74,783				
	本庁舎の水道使用料	千円	102	98	直接事業費	67,791	63,269				
本庁舎のガス使用料	千円	9	8	人件費	10,240	11,514					
所管課	本庁舎の電気使用料	千円	1,450	1,417	特定財源	0	0				
管財課	本庁舎の電話使用料	千円	425	389	一般財源	78,031	74,783				
	数値化できない成果										
05018	申請者	里道・水路の法定外公共物の境界確定申請書等の確認、現場立会を行い、適正な事務処理をする。									継続する
事務事業名											
法定外公共物関連事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
	承認件数	件	80	108	総コスト	15,630	13,455				
					直接事業費	105	105				
所管課					人件費	15,525	13,350				
管財課					特定財源	0	0				
	数値化できない成果				一般財源	15,630	13,455				
05019	職員・申請者	不具合なく公用車の機能を維持する。研修場への交通手段を確保する。									継続する
事業名											
公用車管理事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
	公用車の修理コスト	千円	40	56	総コスト	25,368	25,082				
					直接事業費	15,772	16,062				
所管課					人件費	9,596	9,020				
管財課					特定財源	0	0				
	数値化できない成果				一般財源	25,368	25,082				

資料2 事務事業評価(自己評価)結果

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
05020	職員・業者	適正な入札及び契約を図る。						電子入札の導入については、入札件数が減少傾向にある中、導入・運用に掛かるコスト面も含めて、既に運用を開始している他市町の状況を踏まえて検討していく必要がある。	公共工事の公正な競争の促進、透明性、客観性の確保、技術と経営に優れた企業の育成、適正な施工の確保の観点から、逐次、入札・契約制度の改善を進める。また、電子入札の導入については、入札件数が減少傾向にある中、導入・運用に掛かるコスト面も含めて、既に運用を開始している他市町の状況を踏まえて検討する。	継続する
事業名										
入札・契約業務	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
	入札件数(工事・業務)	件	250	273	計画	実績				
所管課					総コスト	16,915	16,364			
					直接事業費	1,611	1,480			
管財課					人件費	15,304	14,884			
	数値化できない成果	入札・契約事務の公正及び透明性			特定財源	0	0			
					一般財源	16,915	16,364			
05022	市民、職員	市政運営に有効な企画について、関係者間の協議を促し、調整を図る。						政策課題を決定するのに、トップダウンなのかボトムアップなのか？両方必要と考えられるが、ボトムアップを行える環境にないように思われる。職員からの提案ができる制度の導入が必要ではないか。また、政策課題を解決するのに市民の意見は、不可欠であると考えられる。1つの手段として、パブリックコメントの必要性は考えられるが、条例等の整備が必要である。幅広く市民の意見を取り入れられる機会が必要である。	平成20年度を初年度とする向こう5年間に取り組むべき重点項目と数値目標並びにその工程表を設定する。	継続する
事業名										
企画事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
	政策課題決定数	件	3	0	計画	実績				
所管課					総コスト	4,436	8,181			
					直接事業費	501	467			
政策課					人件費	3,935	7,714			
	数値化できない成果	市の行政課題に応じて、適切に庁内調整を実施する。			特定財源	398	397			
					一般財源	4,038	7,784			
05322	職員、市民	地方自治法、さぬき市会計規則等の法令等に適合した正確かつ迅速な出納事務を遂行する。						-	会計事務担当者の研修会を開催し、初歩的ミスの軽減を図り1件あたりの審査時間の削減を図りたい。	継続する
事業名										
会計管理事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
	審査件数1件当たりのコスト	千円	1.57	3	計画	実績				
所管課					総コスト	8,752	17,424			
					直接事業費	962	689			
会計課					人件費	7,790	16,735			
	数値化できない成果				特定財源	0	0			
					一般財源	8,752	17,424			